

技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	自転車道整備計画	選択科目：
答案使用枚数	枚目 枚中	専門とする事項：

1	調査、検討すべき事項とその内容
(1)	交通状況の把握
	パーソントリップ調査の結果等を参照に、対象地域のODを把握する。各ゾーンの移動傾向・目的など、地域の交通特性を把握する。移動手段分担率を調査し、自転車利用の状況を把握する。また、ゾーン別の自転車トリップ数に加え、公共公益施設、主たる商業施設など施設・目的別の自転車分担率も把握し、必要な施設整備や自転車ネットワークの検討を行う。
(2)	自転車道の整備状況
	道路幅員や歩道の有無など道路の基本情報に加え、自転車走行空間の整備状況を把握する。また、交通結節点における駐輪場の整備状況も確認し、自転車利用の環境改善に必要な事業を整理する。
(3)	自転車の交通事故状況
	自転車道整備にあたり、自転車事故の多い路線、交差点等を抽出する。また、児童や未就学児が多い路線など、安全性の確保が特に重要な個所を抽出する。
2	業務を進める手順と留意点、工夫点
(1)	関連する計画や関係部署の施策整理
	自治体の総合計画や都市マスタープランなどの上位計画や、地域公共交通計画、環境基本計画など関連する計画を調査し、連携・整合について整理する。さらに、都市基盤整備事業などの関連施策を調査し、効率的な整備手法等を検討する。

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

